

モノケイロ  
物  
気  
色

MONOKEIRO

モノ学・感覚価値研究会アート分科会展覧会

日本の風土から生まれた感覚価値を再発見するアートの奉納  
文化と制度の壁を乗り越え、《京都藝苑 Mouscion》の実現に向けて

物からモノへ

2010年11月21日(日)～11月28日(日)

午前10:00～午後5:00 (最終入館は午後4時15分まで)

会場：社団法人京都家庭女学院・虚白院

お問い合わせ：モノ学・感覚価値研究会アート分科会事務局 075-353-7993

主催：モノ学・感覚価値研究会

協力：社団法人京都家庭女学院

後援：京都府、京都市、KBS京都、  
京都新聞社、朝日新聞社、  
毎日新聞社、読売新聞社、  
産経新聞社、日本経済新聞社

<http://www.monokeiro.jp>

# 現代人が忘れかけている感覚価値を呼び覚ますために、日本の古都京都からアートの提案を行います。

2010年1月、『物からモノへ』と名付けられた展覧会が、京都大学総合博物館で行われた。これは、鎌田東二が代表を務めるモノ学・感覚価値研究会の成果発表の場であった。この研究会では、「もの」という日本語が宿している意味の広がりや感覚価値を、研究者と芸術家が協同して探求している。「もの」には、物質的側面としての「物」、人格的側面としての「者」、そしてモノノケやモノノアハレなどにみられる霊的な側面としての「モノ」の意味が含まれている。中でも私たちは、「モノ」の側面に着目する。作品は、ただの「物」ではなく、そこには「モノ」が宿っている。作家も「物」をクリエイイトする「者」ではなく、「モノ」に憑かれて作品を生み出す依代（うつわ）であると考え。このコンセプトの表現実践が『物からモノへ』展であった。

その続編が、この度の展覧会『物気色（モノケイロ）-物からモノへ-』である。舞台となるのは、相国寺（京都市上京区）の隣に位置する築120年の旧邸、虚白院（キョウハクイン）。かつては朝鮮通信使ゆかりの地であり、大正期には日本南画院の本部、戦後は女子教育の拠点となった場所である。初代主人の南画家河野秋邨を慕って、田畑忍（同志社大学元学長、故人）を始めとする京都を代表する文化人が集ったサロンでもあった。

私たちは、ここから「物気色」のアートを発信する。「物気色」によって西洋と東洋、美術と工芸、経済と芸術と科学などの既成の枠組みを乗り越えたいと考えている。そして近い将来、「MONOKEIRO」のコンセプトのもとに世界中のアーティストが京都に集結し、新たな文化を発信する日が来ることを夢見ている。その時、私たちは新たな文化の発信拠点となった京都を「京都藝苑 Mouseion」と呼ぼうと思う。この展覧会は、「京都藝苑 Mouseion」の実現に向けた活動の第一歩なのである。

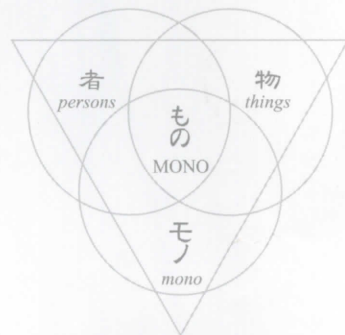
MONOKEIRO

# 物 ノ ケ イ ロ 色

<出品作家>

- 大西宏志 (映像)
- 大船真言 (絵画)
- 岡田修二 (絵画)
- 狩野智宏 (ガラス造形)
- 上林壮一郎 (プロダクトデザイン)
- 黒田アキ (絵画)
- 近藤高弘 (造形)
- 佐藤ミチヒロ (ジュエリー)
- シム・ムソップ (彫刻)
- 志村ふくみ (染織) + 志村洋子 (染織)
- 高山大 (陶芸)
- 坪文子 (ジュエリー)
- 松生歩 (日本画)
- 山田晶 (陶芸)
- 山本健史 (陶造形)
- 渡邊淳司 (サウンド)

(50音順)



## 2010年11月21日(日) ~ 11月28日(日)

午前10時 ~ 午後5時 (最終入館は午後4時15分まで)

### 会場：社団法人京都家庭女学院・虚白院

〒602-0898 京都市上京区烏丸通上御霊前下ル相国寺門前町682番地

入館料：一般 1,000円 (800円) 中・高・大学生 800円 (600円)

\*小学生以下入館無料 (但し、保護者同伴)

\* ( )内は20名以上の団体料金

\*中学生以上は学生証の提示が必要です

\*館内の撮影はご遠慮願います

\*館内では決められた場所以外の飲食はご遠慮願います

\*ペットを連れての入館はご遠慮願います

主催：モノ学・感覚価値研究会

協力：社団法人京都家庭女学院

後援：京都府、京都市、KBS京都、京都新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社

アクセス：京都市営地下鉄烏丸線「鞍馬口」駅1番出入口から徒歩3分

京阪電車「出町柳」駅から市バス102, 201, 203系統で「烏丸今出川」下車、烏丸通を北へ徒歩10分

\*専用駐車場や駐輪場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください

<お問い合わせ>

モノ学・感覚価値研究会アート分科会事務局

TEL: 075-353-7993 / FAX: 075-353-7724

E-mail: info@monokeiro.jp

〒600-8411京都市下京区烏丸通四条下ル

水銀屋町620 COCON烏丸4F 株式会社情報工房内

http://www.monokeiro.jp



## 物 か ら モ ノ へ

## モノ学・感覚価値研究会アート分科会展覧会

◇イベント

能舞「物気色」

日時：11月24日(水) 16:00 ~ 16:30

出演：鎌田東二 + 河村博重

こころ観+ワザ学合同研究会

日時：11月25日(木) 14:00 ~ 16:30

テーマ：「民藝と物気色のアート」

基調講演：志村ふくみ

パネリスト：鞍田崇 (総合地球環境学研究所 上級研究員)

武田好史

近藤高弘

大西宏志

※当日先着順

◇連携企画

京都大学こころの未来研究センター

一般公募型連携研究プロジェクト

「モノと感覚・価値に関する基盤研究」

日時：11月26日(金) 13:00 ~ 18:00

場所：こころの未来研究センター

コーディネーター：渡邊淳司、大西宏志

比較文明学会シンポジウム

日時：11月28日(日) 15:00 ~ 17:00

テーマ：「モノ学と芸術—21世紀の文明に向けて」

場所：池坊短期大学(京都市)

コーディネーター・司会：鎌田東二

パネリスト：稲賀繁美(国際日本文化センター 教授・比較文学・比較文化・文化交流史)

阿部珠理(立教大学教授・アメリカ学・アメリカ先住民研究)

日置弘一郎(京都大学教授・経営学)

柿沼敏江(京都市立芸術大学教授・音楽学・音楽史)